

2020年10月28日

TF ペイメントサービス株式会社

クラウド型決済プラットフォーム「Thincacloud」が 交通系 IC カード PiTaPa に対応

タクシーや自動精算機などを中心に近畿圏での加盟店拡大を目指す

トッパン・フォームズ株式会社のグループ企業 TF ペイメントサービス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：末永京吾、以下 TFPS）は、多数の非接触 IC 決済や QR コード決済に対応するクラウド型決済プラットフォーム「Thincacloud（シンカクラウド）」が新たに、スルッと KANSAI 協議会が近畿圏を中心に展開するポストペイ型の IC 決済サービス「PiTaPa（ピタパ）」に対応することを発表します。

TFPS では、飲料自動販売機や自動精算機、アミューズメント施設、タクシー、飲食・小売店など、幅広い分野で利用されるシンカクラウドの PiTaPa 対応により、近畿圏における更なる加盟店の拡大を目指します。

株式会社フライトシステムコンサルティング様（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：片山圭一郎）が提供する各種決済装置への対応が決定しており、株式会社 Mobility Technologies 様（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中島 宏）が提供するタクシーアプリ「GO（ゴー、旧称：MOV）」と連携するマルチ決済装置「Incredist Premium」シリーズや、飲料自動販売機・駐車場などで利用される自動精算機向け決済端末「VP6800」、据置型マルチ決済装置「Incredist Trinity」に 2021 年春から順次対応していく予定です。



シンカクラウド対応端末で PiTaPa の決済が可能に
2021 年初頭からフライトシステムコンサルティングが提供する各種決済端末に対応

【今後の展開】

経済産業省が策定した「キャッシュレス・ビジョン」では、2025年までにキャッシュレス比率を40%にあげていくことを目標に掲げています。また今後の新型コロナウイルス感染症対策やインバウンド需要への対応のため、キャッシュレス決済は一層の拡大が予想されています。

TFPSでは、利用者や加盟店にとって利便性が高く、より安価なインフラコストで利用でき、PiTaPaをはじめとした複数ブランドの非接触IC決済やQRコード決済に対応するクラウド型決済プラットフォーム「シンカクラウド」の提供を通じて、日本のキャッシュレス・ビジョン実現に貢献していきます。

【PiTaPaについて】

PiTaPaは、近畿2府4県を中心に約338万会員にご利用いただいているポストペイ型のIC決済サービスです。ポストペイによる三重・岡山・石川・富山、愛知、静岡の一部の電車・バス等の交通利用やカード内へのチャージにより全国相互利用サービス対象エリアで利用できるほか、駅ナカ・駅チカのショッピング、グルメ等でもご利用いただけます。

以上

- ※ 「Thincacloud／シンカクラウド」は、TFペイメントサービス株式会社の登録商標です。
- ※ 「PiTaPa」は株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。
- ※ 「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ※ その他記載された製品名等は、各社の登録商標あるいは商標です。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 総務本部広報部 TEL:03-6253-5730

【参考情報】

■TF ペイメントサービス株式会社について

社 名：TF ペイメントサービス株式会社

本社所在地：東京都港区港南 1-8-23 Shinagawa HEART 10 階

設 立：2011 年 12 月

代 表 者：代表取締役社長 末永 京吾

事 業 内 容：インターネットを利用した情報システムおよび通信ネットワークの企画、設計、開発、
インターネットを利用した商取引、決済処理に関する業務の受託およびその代行、集金
代行業務およびその周辺業務

U R L：<https://www.thincacloud.com/>